令和5年度 佐古小学校の教育

学校教育目標

伝え合い 学び合う 佐古の子

【学校経営方針】

- (1) 学ぶ意欲を引き出し、自ら考え、他者と学び合う楽しさを味わいながら、つけるべき力が身につく授業 をつくる。
- (2) 他者とよりよくかかわる力や豊かな心を育み、安心で、温かく活力のある学校、学級、学年をつくる。
- (3) コミュニティ・スクールの取組を通して、学校を開き、家庭・地域とさらに連携・協働し、地域を愛する児童を育てることで、地域と共にある学校をつくる。

重点目標: 学校生活の基盤を整える

確かな学び

自ら考え、共に学ぶ子

学びづくり

- ●確かな学力の定着
- ●児童主体の授業づくりの推進
- ●指導と評価の一体化
- ◎基礎基本の定着 (デジタルドリル「ミライシード」の活用)
- ◎書く力の育成(中学校区)
- ◎ICT を活用した学習活動の推進 (タブレット端末を活用した実践研究)
- ◎外国語・外国語活動の充実 (香南市授業づくり講座)
- ◎スタートカリキュラムの見直し
- ◎学習のきまりの定着

健やかな身体

たくましくのびのびと 元気な子

体づくり

- ●体力向上の取組の推進
- ●心身の健康と安全についての指導の充実
- ●相手を意識した規範意識の向上
- ◎基本的な生活習慣の定着
- ◎健康な体づくりへの取組(朝食、 徒歩通学、縄跳び、外遊び等)
- ◎児童が考えて行動する場の設定
- ◎学校生活のきまりの定着

豊かな心

相手のことを考えて 行動する子

心づくり

- ●安心・安全のクラスづくり
- ●道徳性を育む心の教育の充実
- ●いじめ・暴力行為等の問題行動 や不登校への取組
- ◎自尊感情を育む取組(異学年交 流等)
- ◎道徳の授業公開(年間1回)
- ◎あいさつの定着
- ◎掃除の徹底
- ◎発達障害や愛着障害についての 理解とUDの推進



◆数値目標◆「学校が楽しい」100% 「授業がよくわかる」93%以上「だれにでも進んであいさつができている」 93%以上「授業に主体的に取り組んでいる」93%以上 「学校のきまりをまもっている」90%以上 「みんなで何かをするのは楽しい」95%以上 「学校の先生は話を聞いてくれる」93%以上

互いに高め合う活力ある職員集団

授業力向上、寄り添う姿勢と愛情、組織力、同僚性

【家庭と共に】

生活基盤づくり、家庭学習の質の向上

【地域と共に】

学校運営協議会・地域学校応援隊「桜人」

【PDCA サイクル】

- ・各行事や学期ごとの反省、児童・保護者へのアンケート実施、学校運営協議会の開催 【安心・安全】
- ・防災・防犯訓練の充実・家庭との連携・民生児童委員や学校地域応援隊「桜人」との連携

【働き方改革の推進】

- ・教育活動の精選・会議時間の短縮と精選・校務支援システムやグループウェア・クラスルームの活用による時間外勤務の短縮【家庭・地域との連携】
- ・月第3木曜日のあいさつ運動・環境整備・地域学習の充実